

チュートリアル課題 左手足が動かない

| | |
|-------|--|
| メタデータ | 言語: jpn 出版者: 公開日: 2015-07-15 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 東京女子医科大学 メールアドレス: 所属: |
| URL | http://hdl.handle.net/10470/31199 |

2011年度 Block. 4

課 題 No.1

課題名：左手足が動かない

課題作成者：神経内科学
 神経内科学
 解剖学

飯嶋 睦
内山真一郎
藤枝弘樹

シート1

和子さんは72歳の女性で、変形性膝関節症の手術のため入院中でした。起床時トイレに行く途中に、突然、左手足に力が入らず転倒してしまいました。左手足の感覚が少し鈍いことにも気がつきました。30分後には左手足の症状はなくなりました。

シート2

和子さんは以前から不整脈があり、循環器科から内服薬が処方されていましたが、手術前のため中断していました。緊急で心電図と頭部CTの検査をすることになりました。

シート3

翌朝、再び、左手足の動かしにくさと、感覚の鈍さを認め、左側の口から水がこぼれるようになりました。血圧は150/86 mmHg 脈拍78/分 不整、神経所見は左顔面を含む片麻痺、左感覚鈍麻、左上下肢の腱反射の亢進、左側のバビンスキー徴候を認めました。頭部CTの再検と頭部MRI、MRA、血液検査を施行後、すぐに点滴治療が開始されました。

シート4

嚥下に問題ないことが確認され、点滴治療から内服薬に変更されました。
主治医から、ワルファリンは中断せず継続し、納豆は絶対に食べないようにと説明を受けました。左手足の運動麻痺と感覚鈍麻は残存しているため、リハビリテーションを開始することになりました。